

令和7年度 学校評価まとめ 生徒・保護者・職員・学校関係者（PTA役員・学校評議員）

重点努力目標 (短期目標)	対象	アンケート項目	各項目割合 (%)				各項目評価 (4点満点換算) A: 3.2 (8割) 以上 B: 2.4 (6割) 以上	校内 総合 評価	学校 関係者 評価		
			1	2	3	4					
			そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらかといえはそう思わない	そうは思わない					
(1) 「知性をみがき、自己を高める生徒」「心身を鍛え、気力あふれる生徒」「自他を尊重し、助け合いみがき合う生徒」が育つ学校											
「知性をみがき、自己を高める生徒」が育つ学校(知)	○「わかる・できる」を大切に基礎的な知識・技能の定着を図る。 (各種コンクールの実施)	生徒	あなたは、すすんで課題などに取り組み、わからないことは先生や友達、親に質問してわかるように努力していますか。	32.8	48.0	15.2	4.0	3.10	B	B	A
		保護者	お子さんは、すすんで課題などに取り組み、わからないことは先生や友達、親に質問してわかるように努力していますか。	20.7	44.9	25.1	9.3	2.77	B		
		生徒	あなたは、自分でよく考えたり、友達や先生の話真剣に聞いたりしながら、すすんで授業に取り組んでいますか。	40.4	48.4	9.9	1.3	3.28	A		
		保護者	お子さんは、自分でよく考えたり、友達や先生の話真剣に聞いたりしながら、すすんで授業に取り組んでいると思いますか。	20.8	50.3	22.3	6.6	2.85	B		
		生徒	あなたは、各種コンクール(計算・漢字・英語)の練習に積極的に取り組みましたか。	51.4	35.8	10.1	2.7	3.36	A		
		保護者	お子さんは、各種コンクール(計算・漢字・英語)の練習に積極的に取り組みましたか。	31.1	40.8	18.5	9.5	2.94	B		
		教員	あなたは、生徒が各種コンクール(計算・漢字・英語)の練習に積極的に取り組めるように、声かけや個別指導などをして、生徒の基礎基本の定着のために取り組みましたか。	19.4	71.0	9.7	0.0	3.10	B		
	○「問題解決的な学習」を重視する。特に、人・こと・ものとの関わりと、ICTの活用を意識した活動を通し、「深い学び」につながる授業づくりを目指す。	教員	あなたは、生徒が主体的に対話的な学びができるように、学習方法や学習形態を工夫するとともに、問題解決的な学習展開を心がけていますか。	3.2	77.4	19.4	0.0	2.84	B	B	A
		教員	あなたは、生徒が主体的に対話的で、深い学びができるように、目標を明確にするとともに、ふり返りの記述やテストの結果をもとに、自己の指導方法を評価し、次の指導へ生かしていますか。	9.7	80.6	6.5	3.2	2.97	B		
		生徒	先生は、授業に興味や関心をもって取り組めるように、テレビやパソコン、タブレットなどを使って学習方法を工夫したり、わかりやすく説明したりしていますか。	36.6	45.9	13.1	4.4	3.15	B		
		保護者	学校は、お子さんが授業に興味や関心をもって取り組めるように、テレビやパソコン、タブレットなどを使って学習方法を工夫したり、わかりやすく説明したりしていると思いますか。	16.6	53.6	25.1	4.8	2.82	B		
		教員	あなたは、生徒が興味や関心をもって取り組めるように、テレビやパソコン、タブレットなどを使って学習方法を工夫し、楽しく、わかりやすい授業を心がけていますか。	16.1	58.1	22.6	3.2	2.87	B		
		生徒	あなたは、学校や家のルールを守って、タブレット端末を活用することができましたか。	61.7	29.5	7.2	1.7	3.51	A		
		保護者	お子さんは、学校やご家庭のルールを守って、タブレット端末を活用していましたか。	29.8	44.1	18.2	7.9	2.96	B		
○問題解決的な学びの成果として「梅田川」の環境を改善していくESD活動を充実させていく。	生徒	あなたは、梅田川をテーマにした総合的な学習では、自ら課題をもち、その課題を解決するためにすすんで学習することができましたか。	29.5	49.3	17.9	3.4	3.05	B	B	A	
	保護者	学校は、梅田川をテーマにした総合的な学習では、子どもたちが自ら課題をもち、その課題が解決できるように学習内容を工夫していると思いますか。	15.4	61.5	19.3	3.8	2.89	B			
	教員	学校は、梅田川をテーマにした総合的な学習では、体験的な活動を取り入れ、子どもたちが主体的に探究できるようにカリキュラムを工夫していますか。	6.5	74.2	19.4	0.0	2.87	B			
	保護者	学校は、校区内の4小学校と連携し、小中の9年間を通して、ESD教育(持続可能な社会の担い手の育成)を意識しながら学習を進めていると思いますか。	13.1	61.8	20.2	4.9	2.83	B			
	教員	学校は、校区内の4小学校と連携し、小中の9年間を通して、持続可能な社会の担い手の育成を意識しながら学習を進めていますか。	6.5	54.8	38.7	0.0	2.68	B			

令和7年度 学校評価まとめ 生徒・保護者・職員・学校関係者（PTA役員・学校評議員）

重点努力目標 (短期目標)	対象	アンケート項目	各項目割合 (%)				各項目評価 (4点満点換算) A: 3.2 (8割) 以上 B: 2.4 (6割) 以上	校内 総合 評価	学校 関係者 評価		
			1	2	3	4					
			そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらかといえはそう思わない	そうは思わない					
「心身を鍛え、 気力あふれる生徒」の育成(体)	○体育の授業の充実、体育的行事や部活動を通し、健康な心身をつくる。	生徒	あなたは、体育の授業や体育祭の練習、部活動などに意欲的に参加し、健康な体づくりに取り組んでいますか。	60.8	29.7	8.0	1.5	3.50	A	A	A
		保護者	お子さんは、体育の授業や体育祭の練習、部活動などに意欲的に参加し、健康な体づくりに取り組んでいると思いますか。	38.5	45.2	11.6	4.6	3.18	B		
		教員	あなたは、体育の授業や体育祭の練習、部活動などの指導に意欲的に取り組み、生徒の健康な心身の発達に努めていますか。	22.6	64.5	6.5	6.5	3.03	B		
	○生活サポート委員会を中心に保護者・関係機関と連携し、不登校の未然防止・早期発見に努める。	生徒	あなたは、毎日楽しく学校に通うことができていますか。	59.4	32.6	5.7	2.3	3.49	A	B	A
		保護者	お子さんは、毎日楽しく学校に通っていますか。	45.4	39.7	8.7	6.2	3.24	A		
		生徒	友達の正しくない行動を見たときには、注意したり、周りの友達や先生、親に相談したりすることができますか。	28.6	51.4	16.2	3.8	3.05	B		
		保護者	お子さんは善悪の判断ができ、友達の正しくない行動を見たときには、注意したり、周りの友達や先生、親に相談したりすることができますか。	29.5	52.1	15.4	3.0	3.08	B		
		教員	あなたは、一人一人に目を向け、いじめや不登校のない居心地のよい学級・学年づくりに取り組んでいますか。	35.5	54.8	6.5	3.2	3.23	A		
		保護者	先生は、一人一人の子どもや保護者の困りに寄り添うことができていると思いますか。	28.9	57.0	11.6	2.5	3.12	B		
		教員	あなたは、不登校傾向や発達障害など、支援を要する生徒や保護者の困りに常に寄り添うことができていますか。	38.7	48.4	9.7	3.2	3.23	A		
教員	学校は、不登校傾向や発達障害など、支援を要する生徒や保護者の困り感を一人で抱え込むことがないように、生活サポート体制や学年体制が整っていますか。	25.8	61.3	9.7	3.2	3.10	B				
「自他を尊重し、 助け合いがき合う生徒」が育つ学校(徳)	○道徳の授業を「行事」と関連づけ、命や人権、思いやり等を取り上げ規範意識高める。	生徒	あなたは、自分の命だけでなく、友達の命の大切さを意識し、交通ルールやマナーを守って安全に登下校を心がけていますか。	62.3	33.9	2.7	1.1	3.57	A	A	A
		保護者	お子さんは、日頃から交通ルールやマナーを守り、安全に登下校ができていますか。	38.4	53.1	7.0	1.5	3.28	A		
		教員	あなたは、生徒が安全に登下校ができるよう、安全指導の内容や指導方法を工夫していますか。	12.9	77.4	9.7	0.0	3.03	B		
		生徒	あなたは、友達が困っていたら、親身になって話を聞いたり、手助けしたりすることができますか。	54.7	37.9	5.3	2.1	3.45	A		
		保護者	お子さんは、友達が困っていたら、親身になって話を聞いたり、手助けしたりすることができますか。	34.9	54.4	9.0	1.6	3.23	A		
	○体育大会・文化祭、合唱コンクールなどの「行事」を通して感動体験につながるしかけづくりをすることで、友達と共に伸びていこうとする「心」や「意識」を育てる。	生徒	先生は、みなさんの命の大切さや思いやりの心を育むために、熱心に道徳の授業や学級指導に取り組んでいますか。	50.7	38.5	7.8	2.9	3.37	A	B	A
		保護者	学校は、子どもたちに命の大切さや思いやりの心を育むために、熱心に道徳の授業や学級指導に取り組んでいると思いますか。	26.2	59.7	11.5	2.6	3.10	B		
		教員	あなたは、命の大切さや思いやりの心を育むために、安全教育や道徳教育、学級指導に熱心に取り組んでいますか。	29.0	61.3	6.5	3.2	3.16	B		
		教員	あなたは、道徳の授業を毎週計画的に実践するだけでなく、指導と評価が一体化した道徳授業を心がけていますか。	3.2	87.1	6.5	3.2	2.90	B		
		生徒	あなたは、自分からすすんで委員会活動や生徒会活動、学校・学年行事に取り組んでいますか。	44.4	38.5	13.7	3.4	3.24	A		
保護者	お子さんは、自分からすすんで委員会活動や生徒会活動、学校・学年行事に取り組んでいると思いますか。	33.8	44.3	16.2	5.7	3.06	B				
生徒	あなたは、学校や学級で決めたことにすすんで協力したり、よりよくなるように積極的に意見を述べたりしていますか。	30.3	44.8	17.5	7.4	2.98	B				
保護者	お子さんは、学校や学級で決めたことにすすんで協力したり、よりよくなるように積極的に意見を述べたりしていると思いますか。	21.5	48.9	24.6	5.1	2.87	B				
教員	あなたは、委員会活動や生徒会活動、学校・学年行事に生徒が主体的に取り組めるように、場を設定したり、指導・助言をしたりしていますか。	25.8	64.5	6.5	3.2	3.13	B				

令和7年度 学校評価まとめ 生徒・保護者・職員・学校関係者（PTA役員・学校評議員）

重点努力目標 (短期目標)	対象	アンケート項目	各項目割合 (%)				各項目評価 (4点満点換算) A: 3.2 (8割) 以上 B: 2.4 (6割) 以上	校内 総合 評価	学校 関係者 評価		
			1	2	3	4					
			そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらかといえはそう思わない	そうは思わない					
(2) 保護者・地域と力を合わせ、ともに歩む学校づくりを旨として											
基本的な生活習慣の定着 (人間関係の基盤)	○生活の基盤づくりを「挨拶」と「黙働清掃」を軸に推進する。	生徒	あなたは、自分からすすんで友達や先生、地域のかたに挨拶をしていますか。	49.5	38.7	9.1	2.7	3.35	A	B	A
		保護者	お子さんは、自分からすすんで友達や先生、地域のかたに挨拶ができますか。	30.3	46.6	20.3	2.8	3.04	B		
		教員	あなたは、生徒がすすんで挨拶できるように、自ら挨拶をしたり、挨拶の重要性に気づくように働きかけたりしていますか。	45.2	45.2	9.7	0.0	3.35	A		
		生徒	あなたは、毎日の清掃活動では、自分の仕事に責任をもち、黙って真剣に取り組んでいますか。	40.8	47.4	9.3	2.5	3.27	A		
		保護者	お子さんは毎日の清掃活動では、自分の仕事に責任をもち、黙って真剣に取り組んでいると思いますか。	25.2	58.9	12.6	3.3	3.06	B		
		教員	あなたは、生徒が黙働清掃ができるように、積極的に声をかけたり、静かに掃除することの意義について指導したりしていますか。	19.4	64.5	16.1	0.0	3.03	B		
安心安全な環境の整備	○環境整備、避難・防災訓練や登下校の指導を通して生徒と教職員がともに安全意識を高める。	生徒	あなたは、教室の整理整頓に気を配ったり、避難訓練に真剣に取り組んだり、安全な登下校を心がけたりするなど、安全に対する意識を高めることができていますか。	49.9	42.7	5.9	1.5	3.41	A	B	A
		保護者	あなたのお子さんは、教室の整理整頓に気を配ったり、避難訓練に真剣に取り組んだり、安全な登下校を心がけたりするなど、安全に対する意識を高めることができていると思いますか。	20.7	58.4	16.4	4.6	2.95	B		
		教員	あなたは、教室環境の整理整頓に気を配ったり、避難訓練や登下校の指導を積極的に行ったりするなど、生徒の安全意識が高まるように努力していますか。	35.5	51.6	9.7	3.2	3.19	B		
	○健康観察を中心に生徒の表情や仕草に気を配り、いじめの起きにくい温かい集団をつくる。	生徒	生徒の一人一人が学校や学年のルールを守り、温かい雰囲気の中で、あなたは自分らしさを学級の中で発揮しながら居心地よく生活することができていますか。	41.9	48.2	7.6	2.3	3.30	A	B	A
		保護者	生徒の一人一人が学校や学年のルールを守り、温かい雰囲気の中で、お子さんは自分らしさを学級の中で発揮しながら居心地よく生活することができていると思いますか。	19.8	62.0	13.6	4.6	2.97	B		
		教員	あなたは、生徒が居心地よく学級の中で過ごせるように、学校や学年のきまりを守らせたり、一人一人の表情や言動を敏感にとらえたり、その子らしく生活できるように活躍の場をつくらしたりしていますか。	35.5	54.8	6.5	3.2	3.23	A		
地域との連携	○学校HPや各種通信を通して、学校の様子について積極的な情報提供に努める。	生徒	あなたは、学校生活の様子を、学年通信や各種たよりを通して、保護者に伝えることができていますか。	40.8	37.9	14.1	7.2	3.12	B	B	A
		保護者	学校は、生徒の学校での様子や教育活動に関する情報を、学級・学年通信や各種たより、ホームページ等で発信できていますか。	22.5	58.9	15.6	3.1	3.01	B		
		教員	学校は、学年・学級通信などの各種たよりをタイムリーに発行したり、ホームページを随時更新したりして、生徒の学校での様子や様々な情報を保護者や地域に積極的に発信していますか。	3.2	67.7	29.0	0.0	2.74	B		
		保護者	学校は、お子さんのことや学校教育に関して、質問や相談がしやすいと感じますか。	20.2	57.7	18.9	3.3	2.95	B		
		教員	学校は、保護者や地域の声に耳を傾け、日々の教育活動に反映させることができていますか。	9.7	74.2	16.1	0.0	2.94	B		
	○4小1中と地域の連携を強化し、目指す生徒像を共有し、9か年を見通した教育課程を編成する。	教員	学校は、学習指導、生活指導、安全指導について、校区内の4小学校と課題を共有し、連携を図りながら課題の解決に努めていますか。	6.5	67.7	25.8	0.0	2.81	B	B	A
		教員	あなたは、各小学校区の特性をとらえて指導に生かしたり、小学校の学びを意識して系統的な学習を展開したりしていますか。	3.2	61.3	32.3	3.2	2.65	B		
	○生徒会ボランティアセンターを柱とした活動を推進し、地域で生徒を育てる体制づくりを進める。	生徒	あなたは、地域貢献活動や校内ボランティア活動に積極的に参加したり、依頼があればすすんで協力したりしようと思いますか。	27.2	45.5	20.6	6.7	2.93	B	B	A
		保護者	お子さんは、地域貢献活動や校内ボランティア活動に積極的に参加したり、依頼があればすすんで協力したりしようしていると思いますか。	19.8	47.7	25.2	7.2	2.80	B		
教員		学校は、地域貢献活動や校内ボランティア活動を積極的に推進するとともに、生徒会のボランティアセンターを効果的に活用していますか。	6.5	64.5	25.8	3.2	2.74	B			

令和7年度 学校評価まとめ 生徒・保護者・職員・学校関係者（PTA役員・学校評議員）

重点努力目標 (短期目標)	対象	アンケート項目	各項目割合 (%)				各項目評価 (4点満点換算) A: 3.2 (8割) 以上 B: 2.4 (6割) 以上	校内 総合 評価	学校 関係者 評価		
			1	2	3	4					
			そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらかといえはそう思わない	そうは思わない					
(3) 教職員が信頼される学校づくりを旨として											
高め合う職場の環境	教職員	○授業力や学級経営について、OJTを機能させ職員の力量向上のための環境づくりを推進する。	学校は、OJTや現職研修などで積極的に学び、教職員としての専門性と指導力の向上に努めていますか。	6.5	77.4	16.1	0.0	2.90	B	B	A
		○校務支援システムの活用や部活動時間など、タイムマネジメントを意識した働き方を推進する。	学校は、校務支援システムの効果的な活用や事務作業の日の設定、部活動の見直し、会議の精選などによって、業務改善の推進に努めていますか。	19.4	64.5	16.1	0.0	3.03	B	B	A
		○個人の働き方改革に対する意識向上を旨とするとともに、学年や学校として取り組めることを明確にし、在校時間が縮減できるように積極的に取り組んでいますか。	学校は、個人の働き方改革に対する意識向上を旨とするとともに、学年や学校として取り組めることを明確にし、在校時間が縮減できるように積極的に取り組んでいますか。	9.7	67.7	22.6	0.0	2.87	B		
(組織風通し の 関係 の よい 対 応)	教職員	○些細なことでも報告・連絡・相談・確認の徹底を図り、問題発生時には組織で対応する。	学校は、教職員の同僚性を高めるために、お互いに協力して物事に取り組んだり、何でも話し合える温かい雰囲気づくりに努めていますか。	29.0	61.3	6.5	3.2	3.16	B	A	A
		○「バンドエイド一枚の対応」を大切に、生徒や保護者との約束は必ず守ることを心がける。	学校は、教職員間の報告・連絡・相談体制を確立したり、速やかに生徒の情報共有を図ったりして、問題発生時等に組織で対応することができますか。	41.9	45.2	9.7	3.2	3.26	A		
(教職員としての 自覚 の 意 識 向 上)	教職員	○不祥事は絶対に起こさないように自覚するとともに、お互いに声をかけをし、防止をする。	あなたは、不祥事を絶対に起こさないように、毎月のチェックシートに丁寧に取り組んだり、常日頃から公務員としての自覚を持った行動を心がけたりしていますか。	61.3	29.0	6.5	3.2	3.48	A	A	A
		○「バンドエイド一枚の対応」を大切に、生徒や保護者との約束は必ず守ることを心がける。	あなたは、学校で起きたことについて、速やかに学年主任等に報告して対応策を考えたり、必要に応じて保護者に連絡を取ったりしながら、一人一人にきめ細やかに対応することができますか。	51.6	38.7	6.5	3.2	3.39	A	A	A
豊橋市総合計画指標に関する評価項目	保護者	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考える力を育てている。	18.7	64.6	14.9	1.8	3.00	B	/		
	保護者	学校は、子どもたちに他人と協調し、思いやる心や感動する心を育てている。	21.6	61.6	14.4	2.3	3.03	B			
	保護者	学校は、子どもたちに必要な体力や、健康に気をつけて生活する意識を育てている。	22.5	63.6	12.1	1.8	3.07	B			